



# キッズ・タイムズ

2018年4月 No.288

医療法人社団 永井小児科医院

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-25-10 tel 022-256-34

HP: <http://nagai-children-clinic.jp/>



## 花粉症の対策は

### お早めにご相談下さい

花粉症は目に入った花粉が、くしゃみや鼻水・鼻づまり・目のかゆみなどのアレルギー症状を引き起こす病気です。風邪症状にも似ているため風邪なのか花粉症なのか、正しい診断が必要です。当院では適切な診断と治療を行っています。

今年の飛散量は東北地方で前シーズンの約2倍と予測されており、仙台では2月下旬から飛び始め、3月中旬をピークに4月下旬までスギ花粉の飛散が見込まれます。

花粉症の対策としては、花粉の飛散情報に気をつけ、外出時にはマスクや帽子・専用の眼鏡などを身につける・家に入る前には玄関の外で花粉を払い落とし、うがい・手洗い・洗顔を励行する・洗濯物や布団は外に干さない、などがあげられます。

花粉症の治療には、内服薬(抗アレルギー薬)や点鼻薬、点眼薬があります。眠気の少ない薬剤や、水なしで服用出来るもの、1日1回の服用で良いものなど、抗アレルギー薬の種類も豊富にあります。

服用を開始したら、5月初め頃まで続けるのが効果的とされていますので、早めに当院へご相談ください。



## 流行情報

### 《 ヒメタニューモウイルス感染症 》

3月下旬からヒメタニューモウイルス感染による気管支炎、肺炎が1～5歳の幼児の間で流行しています。

ヒメタニューモウイルスは最近発見されたウイルスで、毎年4月から6月にかけて流行すると言われています。

院内で迅速検査をして診断することができます。

＜症状＞

- ・咳(多くの場合、1週間程度続きます)
- ・熱(多くの場合、4～5日続きます)
- ・鼻水

重症例では、高熱が続き咳込みや喘息がひどくなって呼吸困難となり、肺炎と診断されることがあります。

＜治療・予防＞

特別な治療法はなく、対症療法になります。

水分をしっかりととり、ゆっくりと休みましょう。

熱が続いたり、咳込みがひどい時は早めに受診しましょう。

予防ワクチンはありません。外出先から帰ってきたらうがい手洗いをして感染症から身を守るようにしましょう。

21ヶ月になったら、予防接種をはじめましょう！  
MRワクチンを受けましょう！

## おねがい

最近靴の履き間違えが増えております。履き間違えによる紛失に関しては当院で責任を負いかねますので、個人で管理していただくようお願い致します。玄関にビニール袋を準備しておりますので、ご利用ください。



## 4月の予定

◎院長の診療後の予定◎

Ⓐ:医師会の会合 Ⓑ:小児科関係の会合 Ⓒ:その他

月	火	水	木	金	土	日
						1 休診
2 院長 貴田岡副院長 14:00-14:30 院内勉強会 Ⓐ	3 院長 貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	4 午前 院長 午後 Dr.及川 Ⓐ	5 院長 貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	6 院長 午後 ぜんそく・アトピー外来 (15:30まで) Ⓒ	7 Dr.蛇川 Ⓒ	8 休診 Ⓒ
9 院長 貴田岡副院長 Ⓐ	10 院長 貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	11 午前 院長 午後 Dr.高橋 Ⓐ	12 院長 貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	13 院長 午後 ぜんそく・アトピー外来 (15:30まで) Ⓐ	14 Dr.藤原 Ⓐ Ⓑ	15 休診 Ⓒ
16 院長 貴田岡副院長 Ⓐ	17 パリス保育園健診 午前 貴田岡副院長 午後 院長/貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	18 午前 院長 午後 Dr.松橋 Ⓐ	19 院長 貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	20 院長 午後 ぜんそく・アトピー外来 (15:30まで) Ⓐ	21 Dr.植松 仙台一高 同総会にて講演 Ⓐ	22 休診 Ⓒ
23 院長 貴田岡副院長 Ⓐ	24 乳銀杏保育園健診 午前 貴田岡副院長 午後 院長/貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	25 宮城野中健診 午前 院長 午後 Dr.内田 Ⓐ	26 院長 貴田岡副院長 午後:健康外来 Ⓐ	27 院長 午後 ぜんそく・アトピー外来 (15:30まで) Ⓐ	28 Dr.蛇川 Ⓐ	29 休診 Ⓒ
30 休診						